

「ヤングケアラー認知度調査」結果について

下関市こども未来部こども家庭支援課

1 目的

市では、令和4年度よりヤングケアラー普及啓発事業（広報啓発、出前講座、研修会等）を実施してきました。このたびのアンケート調査は、市内小中学校児童・生徒を対象に普及啓発事業の成果（ヤングケアラーに対する認知度）を把握し、今後の施策の検討に活用することを目的として以下のとおり実施しました。

2 調査の対象・期間・実施方法

（1）調査の対象

市立小学校5・6年生の児童及び市立中学校1・2・3年生の生徒

（2）調査期間

令和7年2月3日（月）から2月28日（金）まで

（3）実施方法

各学校を通じて、児童・生徒が別紙「QRコード」を読みとり、タブレットにて回答

3 調査の回答数

（1）対象者数

市立小学校5・6年生(3,876人)及び市立中学校1・2・3年生の生徒(5,533人)：計9,409人

※R6.6時点生徒児童数参考

（2）回答数・回答率

5,664件・60.1%

4 調査項目

問1.あなたの学年を教えてください。(あてはまる1つにチェック)

1.小学5年生 2.小学6年生 3.中学1年生 4.中学2年生 5.中学3年生

問2.あなたは「ヤングケアラー」という言葉をこのアンケートをする前に聞いたことがありましたか。(あてはまる1つにチェック)

1.聞いたことがあり、内容(ないよう)も知っている 2.聞いたことはあるが、よく知らない
3.聞いたことはない

問3.問2で「聞いたことがあり、内容(ないよう)も知っている」、「聞いたことはあるが、よく知らない」を選んだ方にお聞きします。「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。(あてはまるすべてにチェック)

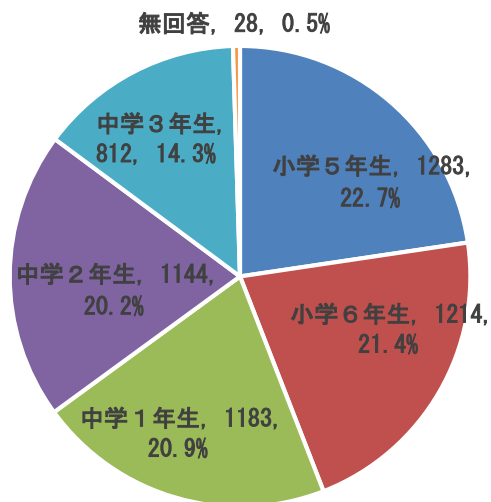
1.テレビ、新聞、ラジオ 2.雑誌(ざっし)や本 3.SNSやインターネット
4.チラシ、ポスター 5.イベントや集会など 6.学校 7.友だち・知り合いから聞いた 8.その他

問4.もしあなたがヤングケアラーだった場合、お世話(せわ)の悩(なや)みや家庭のことについて相談できる相手は誰(だれ)ですか。(あてはまるすべてにチェック)

1.学校の先生
2.保健室(ほけんしつ)の先生
3.スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー
4.家族(おとうさん、おかあさん、おじいさん、おばあさん、きょうだい など)
5.親戚(しんせき)(おじ、おば など)
6.友だち
7.市役所・病院・福祉(ふくし)サービスの人
8.近所の人
9.SNSでの知り合い
10.その他

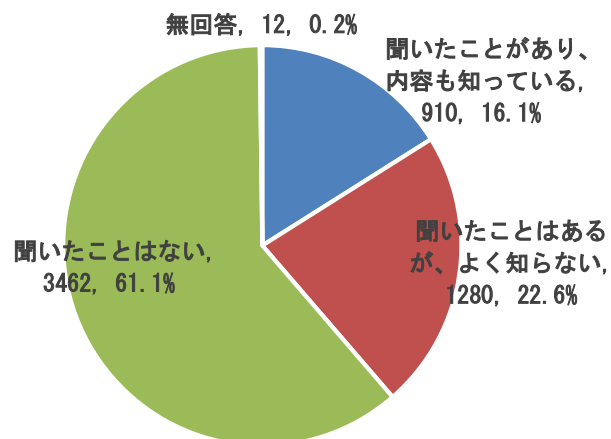
5 調査結果

問1. あなたの学年を教えてください。（あてはまる○1つにチェック）回答数：5,664件



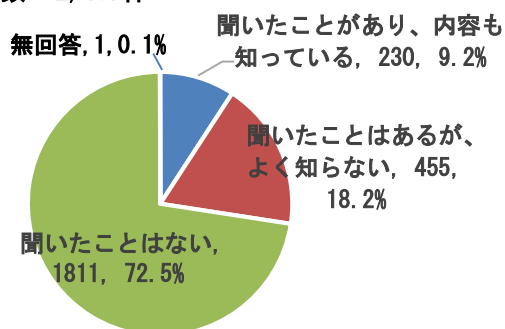
■ 小学5年生 ■ 小学6年生 ■ 中学1年生 ■ 中学2年生 ■ 中学3年生 ■ 無回答

問2. あなたは「ヤングケアラー」という言葉をこのアンケートをする前に聞いたことがありましたか。（あてはまる○1つにチェック）回答数：5,664件

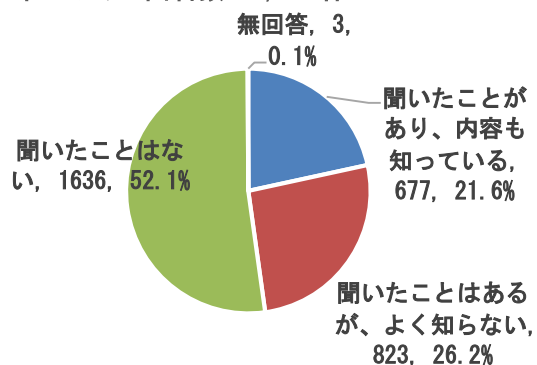


■ 聞いたことがあり、内容も知っている
■ 聞いたことはあるが、よく知らない
■ 聞いたことはない

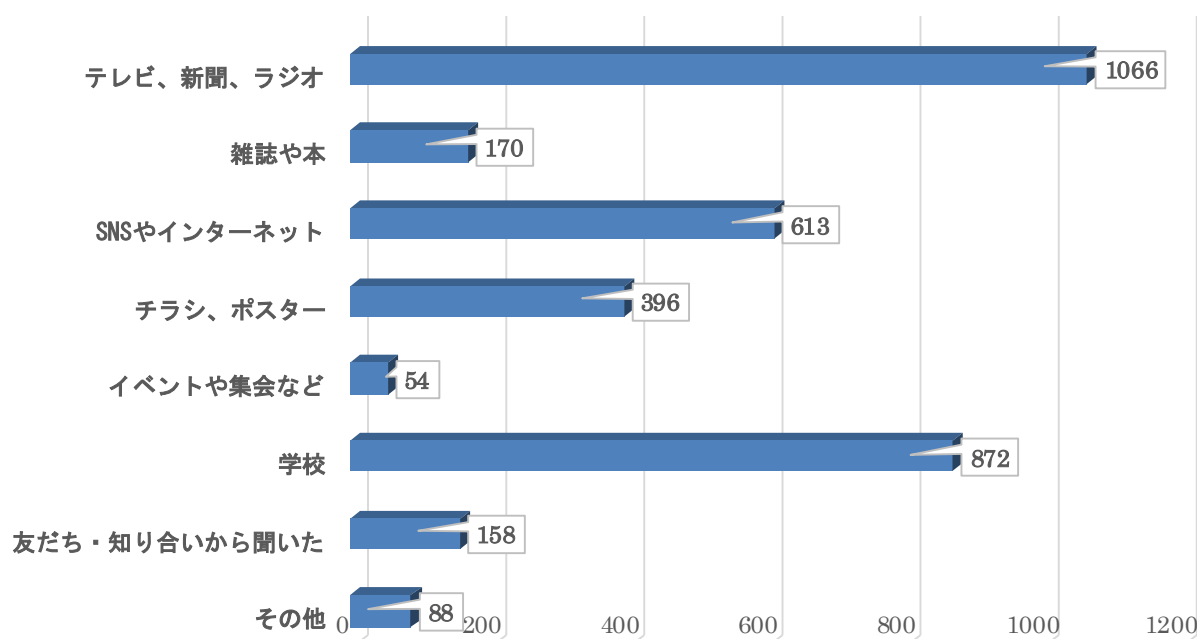
問2. あなたは「ヤングケアラー」という言葉をこのアンケートをする前に聞いたことがありましたか。※小学5・6年生のみ
回答数：2,497件



問2. あなたは「ヤングケアラー」という言葉をこのアンケートをする前に聞いたことがありましたか。※中学1・2・3年生のみ 回答数：3,139件

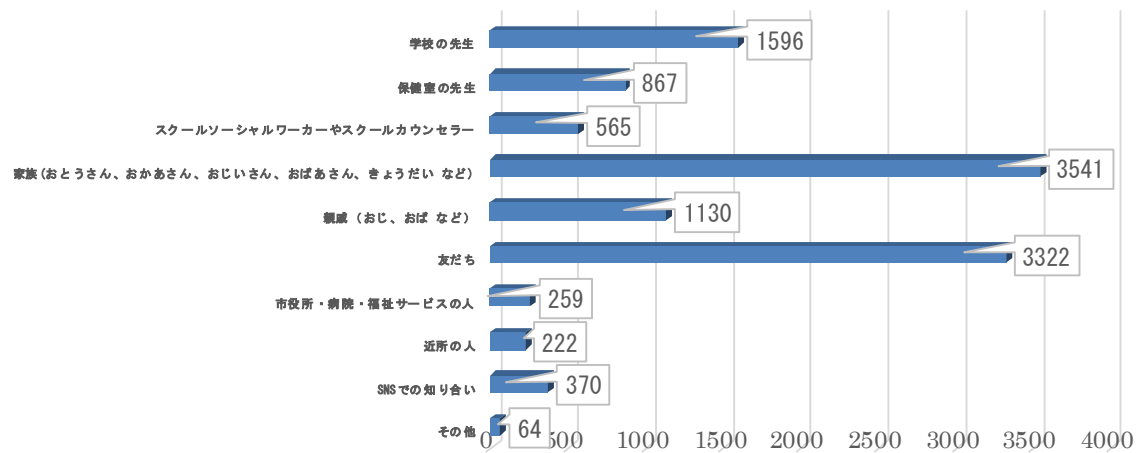


問3. 問2で「聞いたことがあり、内容も知っている」、「聞いたことはあるが、よく知らない」を選んだ方にお聞きします。「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。（あてはまる□すべてにチェック）回答数：3,417件



その他の内訳：家族、覚えていない、先生から聞いた、学校のプリント、CM、YouTube、ネットの友だち、夢授業、独学、塾 など

問4. もしあなたがヤングケアラーだった場合、お世話(せわ)の悩(なや)みや家庭のことについて相談できる相手は誰(だれ)ですか。(あてはまる□すべてにチェック) 回答数：11,939件



その他の内訳：わからない、いません、相談しない、アプリ、推しにDM、ライン、習い事の先生、家庭教師、ヤングケアラーがわからない、放課後等デイサービスの職員、SOSダイヤル、習い事のコーチや監督、ネットの掲示板など